

令和7年2月13日 改訂版

令和8年度奈良県立高等学校 入学者選抜から

入試制度が変わります

変更のポイント

- ▶ 現行の特色選抜と一般選抜を一本化して「一次選抜」として実施します。
- ▶ 受検機会の確保のため、一次選抜では第1希望、第2希望の2校まで出願できます。
- ▶ 第1希望は第一出願期間に、第2希望は第二出願期間に出願できます。ただし、第二出願期間のみに出願することはできません。また、第二出願期間に出願できるのは、第一出願期間の出願者数が募集人員に満たなかった学科(コース)のみです。

※第一出願期間に出願した者すべてが、第二出願期間に出願可能です。

日程イメージ

現行の入試

特色選抜
(全国募集)
大和中央高等学校A選抜
帰国生徒特例措置

一般選抜
山辺高等学校通信制課程選抜

追検査
二次募集
大和中央高等学校B選抜
山辺高等学校通信制課程二次募集

令和8年度入試

2月上旬

特別選抜
・全国募集特別選抜
※スポーツ・文化活動特別選抜及び中高連携教育特別選抜は
令和8年度入試では実施しません
山辺高等学校通信制課程選抜

2月中旬

2月下旬

一次選抜

特別選抜
・インクルーシブ教育推進特別選抜
・外国人・帰国生徒特別選抜
・成人特別選抜

3月上旬

3月中旬

追検査

3月下旬

二次選抜
山辺高等学校通信制課程二次選抜

一次選抜の 出願について

第一出願期間

第1希望校に出願します。

第一出願期間の出願者数を
公表します

第二出願期間

第2希望は
3教科(国・数・英)の
学力検査を基に選抜します

第一出願期間の出願者数が募集人員に満たない
学科(コース)の範囲内で第2希望校に出願する
ことができます。

※ただし、出願できるのは、第一出願期間に出願
した者に限ります。

※ 学校によっては、学校内の学科(コース)の中で第2志望・第3志望の
取扱いを定めます。
その場合は、第1希望・第2希望それぞれの中で、さらに第2志望、
第3志望の学科(コース)を志望することができます。

一次選抜の 検査について

◇全日制課程普通科(一部の特色あるコース等を設置する普通科を除く)

学力検査(国語・社会・数学・理科・英語) + 調査書

学校ごとに
定めます

◇全日制課程普通科以外及び特色あるコース等を設置する普通科

学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)

または

学力検査(国語・数学・英語)

+

学校独自検査(口頭試問・作文・実技検査・面接等のいずれか)

+ 調査書

(※特技に関する記録
が必要な学校もあり)

◇定時制課程

※大和中央高等学校定時制課程も含みます。

学力検査(国語・数学・英語)

+

学校独自検査(面接)

+ 調査書

① スポーツ・文化活動特別選抜

特別選抜
について

令和8年度入試では実施しません。

特別選抜 について

②全国募集特別選抜

◇運動部活動に関する選抜

実施する高校名	実施する部活動
山辺	馬術
	ライフル射撃
御所実業	ラグビー
宇陀	自転車競技
王寺工業	ボクシング
十津川	ボート

県外からの受検者のみ出願できます

2月上旬に実施します

◇学科(コース)に関する選抜

実施する高校名	実施する学科
御所実業	薬品科学科
十津川	総合学科

- ▶ 募集人員の15%を上限とします。
- ▶ 検査

学校独自検査

(口頭試問・作文・実技検査・面接から2つ以上の検査を実施)

+

調査書

(※特技に関する記録が必要な学校もあり)

③中高連携教育推進特別選抜

特別選抜
について

令和8年度入試では実施しません。

特別選抜 について

④インクルーシブ教育推進特別選抜

一次選抜と同時期に
実施します

◇入試までの流れ

受験生	時期	相談・申請内容
1～2年	対象の受験生が第1～2学年に在籍する間の、なるべく早い時期	在籍中学校長及び当該市町村教育委員会が県教育委員会に相談
	対象の受験生が第1～2学年に在籍する間	在籍中学校長、当該市町村教育委員会及び県教育委員会が同行し、県立高校(数校)を見学
3年の夏	対象の受験生が第3学年に在籍する7～8月	在籍中学校長、当該市町村教育委員会及び県教育委員会が同行し、県立高校(数校)を再度見学
	対象の受験生が第3学年に在籍する年度の8月末までに	受験生より入学志願資格承認申請書を提出
		県教育委員会が応募資格の有無を確認後、資格を承認
3年の秋	対象の受験生が第3学年に在籍する年度の10月末までに	受験生より仮志願校の申請
		在籍中学校長、当該市町村教育委員会、仮志願校の高等学校長及び県教育委員会で、対象の受験生についての情報共有
3年の冬	対象の受験生が第3学年に在籍する年度の1月末までに	志願校の申請
	対象の受験生が第3学年に在籍する年度の2～3月	Web出願において出願手続
二次選抜 受験時	一次選抜(インクルーシブ教育推進特別選抜)合否判定後、すみやかに	在籍中学校長及び当該市町村教育委員会が二次選抜受験について県教育委員会に相談
		志願校の申請

- ▶ 募集人員は若干名とします。
- ▶ 応募資格に、障害の状況等の要件があります。
- ▶ 検査

口頭試問(国語・数学・英語)
及び面接

+

調査書

どちらも一次選抜と同時期に実施します

特別選抜 について

⑤外国人・帰国生徒特別選抜

※国際高等学校・法隆寺国際高等学校・高取国際高等学校で実施

学力検査(作文・数学・英語)

+

必要に応じて実施する
学校独自検査(口頭試問・面接等)

+

調査書

⑥成人特別選抜

※定時制課程のある学校で実施

作文 + 学校独自検査(面接)

+

調査書

通信制選抜 追検査 二次選抜 について

通信制課程選抜・二次選抜

※山辺高等学校で実施

学校独自検査(作文・面接のうち、
いずれか一つを受検者が選択する)

+

調査書

2月上旬に実施します
(二次選抜は3月中旬～下旬に実施)

追検査

一次選抜の出願校の学科(コース)
の内容と同様の学力検査を行う
※学校独自検査は実施しない

+

調査書

3月中旬に実施します

二次選抜

一次選抜の学力検査(国語・数学・英語)
+
学校独自検査(作文・面接)

+

調査書

3月中旬～下旬に実施します